

授業科目名	英 語 II			担当教員	力武 由美、高瀬 文広	
開講年次	1年後期	セメスター	1	時間数(単位数)	30 (1)	
必修選択	必修	授業形態	演習	使用教室		
授業の目的	英語 I で身につけた基礎力を基に、英文を読む力と英語で発信する力を向上させるとともに、自己学習能力を高める。					
到達目標	1. 2 - 4 年で自分が行う英語学習の目標と計画を立てることができる。 2. 英語の学術的実務的文章の談話構造を理解し、パラグラフ/エッセイを書くことができる。 3. まとまった量の英文、保健医療についての専門的文章を読むことができる。					
ディプロマポリシーにおける科目の位置づけ	<p>本学カリキュラムの構成概念の1つである「国際」の領域に位置付けられる科目である。グローバル社会の一員として、また保健医療の専門家として、国内外において活躍するために、高いモラルと人権意識をベースに、世界の共通語である英語を用いて、信頼性の高い情報の受発信をするための基礎技能を涵養する。</p> <p>クラスでは、広く宇宙・自然・世界・地域・国家・コミュニティ・家族と対峙する人間を、歴史的かつ同時代的に理解することをめざして厳選された英文テキストを読解し、その情報をもとに英語で科学的学術的に発信する国際的な発信技能を身につける。したがって、本科目は本学の教育方針を構成する「看護」「人間」「環境」「健康」「国際」のすべての概念を具現化する教育および学修行動の基盤に位置付けられる。</p> <p>また、学生個人の研究テーマに係る文献検索をし、そこから問いをみつけ、主題を設定し、エビデンスに基づく論証を展開する一連の作業は、「自己教育力」を涵養する科目である。</p> <p>さらに、執筆にあたっては、先行研究および著作権を尊重するモラルを身に付け、エビデンスに基づく科学的学術的なライティング技能を身に付けることを目的とすることから、「人間の尊厳と権利を擁護する力」を涵養する科目でもある。</p>					
ディプロマポリシーとの関連	人間の尊厳と権利を擁護する力	自己教育力	チームで働く力	問題解決力	看護の専門性を探究する力	
	○	◎				
授業計画						
回	授業内容	授業方法	学修課題 (予習・復習)	取組時間	担当者	
1	Introduction: Process Writing Unit 1 Pre-writing: Getting Ready to Write	講義 演習	予習：書き始める前の作業と技能を、他者に説明できるように準備する。 読解用テキストの指定範囲を読む。 復習：Mapping 手法を用いて、自分の関心のトピックスをもとに系統樹を書く。	60 - 90 分	力武 高瀬	
2	Unit 2 The Structure of a Paragraph	講義 演習	予習：パラグラフの構造と機能について、他者に説明できるように準備する。 読解用テキストの指定範囲を読む。 復習：5文から成るパラグラフを書く。	60 - 90 分	力武 高瀬	
3	Unit 3 The Development of a Paragraph	講義 演習	予習：パラグラフの展開法を他者に説明できるように準備する。 読解用テキストの指定範囲を読む。 復習：導入・本体・結論を意識し、理由説明型のパラグラフを書く。	60 - 90 分	力武 高瀬	
4	Unit 4 Descriptive Paragraphs	講義 演習	予習：描写型パラグラフについて、他者に説明できるように準備する。 読解用テキストの指定範囲を読む。 復習：描写パラグラフを書く。	60 - 90 分	力武 高瀬	
5	Unit 5 Opinion Paragraphs	講義 演習	予習：意見型パラグラフの特徴を他者に説明できるように準備する。 読解用テキストの指定範囲を読む。 復習：意見パラグラフを書く。	60 - 90 分	力武 高瀬	
6	Unit 6 Comparison / Contrast Paragraphs	講義 演習	予習：比較・対比型パラグラフの特徴を他者に説明できるように準備する。 読解用テキストの指定範囲を読む。 復習：比較・対比型パラグラフ	60 - 90 分	力武 高瀬	

7	Unit 7 Problem / Solution Paragraphs	講義 演習	予習：問題・解決型パラグラフの特徴を他者に説明できるように準備する。 読解用テキストの指定範囲を読む。 復習：問題・解決型パラグラフを書く。	60 - 90 分	力武 高瀬
8	Unit 8 The Structure of an Essay	講義 演習	予習：エッセイの構造を他者に説明できるように準備する。 読解用テキストの指定範囲を読む。 復習：エッセイの構造を分析する。	60 - 90 分	力武 高瀬
9	Unit 9 Outlining on Essay	講義 演習	予習：エッセイのアウトラインについて他者に説明できるように準備する。 読解用テキストの指定範囲を読む。 復習：エッセイのアウトラインを書く。	60 - 90 分	力武 高瀬
10	Unit 10 Introductions and Conclusions	講義 演習	予習：エッセイの導入と結論の作成について他者に説明できるように準備する。 読解用テキストの指定範囲を読む。 復習：エッセイの導入と結論を書く。	60 - 90 分	力武 高瀬
11	Unit 11 Unity and Coherence	講義 演習	予習：エッセイの本体の作成について他者に説明できるように準備する。 読解用テキストの指定範囲を読む。 復習：自分のエッセイの本体を書く。	60 - 90 分	力武 高瀬
12	Essay Writing for Essay Contest, Evaluation & Rewriting	講義 演習	予習：引用文献を入れて、エッセイを完成させて、持参する。 復習：相互評価で得たコメントをもとにリライトする。	60 - 90 分	力武 高瀬
13	Essay Contest & Evaluation	講義 演習	予習：前回授業時の文章をリライト、編集、校正をし、引用文献リストを加えて持参する。	60 - 90 分	力武 高瀬
14	クラス別テスト	講義	テキストの内容を見直して、テストにのぞむ。	60 - 90 分	力武 高瀬
15	フィードバック（エッセイ執筆の成果と不十分な点を説明し、次への活動に繋げるコメントを伝える）とまとめ 2 - 4 年への英語学習計画立案	講義		60 分	力武 高瀬
先行履修 科目					
テキスト	Zemach, D. E. & Ghulldu, L. A.: Writing Essays: From Paragraph to Essay. Macmillan, Education 2011. クラス担当者が独自に指定するテキスト。				
参考文献	斎藤兆史：これが正し英語学習法。筑摩書房（ちくまプリマー新書），2007。 竹内 理：「達人」の英語学習法。思想社，2007。 鳥飼玖美子：国際共通語としての英語。講談社（現代新書），2011。 中尊寺ゆつこ：やっぱり英語をしゃべりたい！。筑摩書房（ちくま文庫），2008。				
評価方法	学期末共通試験 40%、クラスごとの評価 70%				
教員等の 実務経験	米国の大学での国際学会学術誌の編集活動、地方自治体・研究機関での国際学会や国際講演会の企画・開催、英語文献の翻訳出版、海外での調査研究、海外の研究者との学際的共働研究の運営活動などを経験している教員が講義をします。				
メッセージ	授業は約 25 人程度で構成された 4 クラス制で行う。教材は、上記の全クラス共通テキストに加え、各クラス担当者が独自に選んだ教材を組み合わせる。 独自の教材に基づく活動の予定は、第 1 回の授業で配布する。 TOEIC（本学で実施）、TOEFL、IELTS、英検などの試験、スピーチやプレゼンのコンテスト、国際的な視点で開催される諸活動への積極的参加も評価対象となる。				